

★★★ 日本プロテオーム学会 学会通信第 226 号 ★★★

日本プロテオーム学会 2016 年大会 No. 2
参加・演題登録開始のご連絡

日本プロテオーム学会員の皆様

平素は日本プロテオーム学会にご支援・ご協力いただきありがとうございます。

また、4 月 14 日からの九州地方での地震によって被災された方々へ心からお見舞いを申し上げます。一刻も早く平穏な生活と研究の再開ができるようになることを心よりお祈り申し上げます。

本日より、日本プロテオーム学会 2016 年大会の HP にて参加登録と演題登録を開始致しましたのでご案内申し上げます (HP: <http://jpros2016.umin.jp>)。

※本メールと同じ内容の PDF ファイルを添付します。興味をお持ちの学会員以外の方にもご周知ください。

今年度の学術大会のテーマを「トランスオミクスが拓く地平」と題し、本学会の中心的研究領域であるプロテオミクスに加え、ゲノミクス、トランスクリプトミクス、メタボロミクスからの知見を統合的に俯瞰することにより、新たな生命像を捉えることを狙いとしております。

招待講演者として、exosome 研究の第一人者であり、長年 HUPO の発展に貢献されている Richard J. Simpson 教授 (La Trobe 大学)、世界のゲノム研究を牽引してこられた菅野 純夫 教授 (東京大学)、Human Proteome Reference Database の開発者である Akhilesh Pandey 教授 (Johns Hopkins 大)、MALDI イメージング技術の Kwang Pyo Kim 教授 (キョンヒ大学) の多彩な 4 名の講演者をお招きしております。

また、トランスオミクスをはじめ、プロテオミクス新技術、基礎疾患バイオロジー、臨床プロテオミクス、翻訳後修飾、インフォマティクス&システムバイオロジー、種間多様性など進境著しい分野に焦点をあてたシンポジウムを企画しております。新企画「Meet the Expert」は、最前線でご活躍されている先生方に技術的なポイントを中心にご講演いただきます。さらに、活発なご討論の場となるポスター発表だけでなく、若手研究者の育成を促すため、若手優秀演題の口頭発表の場を増やしました。その他、企業展示においても新企画を計画中であり、皆様に楽しんでいただけるような大会にしたいと考えております。

大会に先立ちまして、すでにご案内しております通り、前日 27 日 (水) 12 時~18 時に同会場にて、第 4 回プロテオミクストレーニングコース「初めてのショットガン比較定量解析」を予定しております (http://jpros2016.umin.jp/pdf/Training_Course_No4.pdf)。プロテオミクス初心者を対象に、十分な設備が整ってなくても比較定量解析を始められるようなコースを準備しており、プロテオミクス技術を広くご活用いただき、様々なご研究との融合と発展を目指していきたいと考えております。

北里大学薬学部白金キャンパスは、東京の都心に位置し、2015 年ノーベル生理学・医学賞を受賞された大村 智先生も在籍される、活気あふれるキャンパスです。プロテオミクスにご興味をお持ちの幅広い分野の専門家や若い研究者、大学院生など多くの方々に是非ご参加・ご発表を頂き、皆様の研究の更なる発展に結びつく大会に

なることを願っております。

皆様のご参加をお待ちいたしております。どうぞよろしくお願いいたします。

日本プロテオーム学会 2016 年大会（JHUPPO 第 14 回大会）／JPrOS 2016

大会長 服部 成介 （北里大学薬学部）

日本プロテオーム学会 2016 年大会（JHUPPO 第 14 回大会）／JPrOS 2016

■日時：平成 28 年 7 月 28 日（木）・29 日（金）

■会場：北里大学薬学部 白金キャンパス （〒108-8641 東京都港区白金 5-9-1）

■大会長：服部 成介 （北里大学 薬学部）

■大会 HP：<http://jpros2016.umin.jp>

■演題登録期間：5 月 11 日まで

■事前参加登録期間：7 月 7 日まで

6 月 15 日までの早期参加登録費は個人会員：8000 円、学生会員：2000 円、非会員：12000 円とお得になっております。

懇親会は、北里大学薬学部の学生食堂にて「銀座スエヒロ」のスタッフが美味しい料理をご用意し、お酒も各種取り揃えます。会費は 5000 円（学生 3000 円）です。
